

# スズイン新聞

2012  
VOLUME  
66

編集・発行 / ◆株式会社スズイン  
発行日 / 平成24年 1月31日  
発行人 / 太田勝三  
〒410-0855 沼津市千本緑町3-3  
TEL.055-951-1004  
FAX.055-963-0471  
E-mail info@suzuin.jp  
http://www.suzuin.jp/



## スズイン新聞 毎年恒例!! アンケート

さあ、今年のスズイン新聞も恒例のアンケートでスタートです。

### 【今年の出来事予想】

- 総理大臣の交代
- 巨人優勝
- なでしこジャパン、オリンピックで歴史的大敗。または辛くも予選突破!?
- F1小林可夢偉 初表彰台
- 中国で大きな事件がおきる
- 東海大地震。東南海大地震
- 2012年12月21日に人類滅亡
- ユーロ安、ドル安(1ドル60円ぐらい)
- オルフェーブルが凱旋門賞に歴史的な大差で勝つ

### 【お正月はおせちを食べますか? 他にお正月だけは食べるもの、我が家のおせち自慢などありますか?】

- おせちではないのですが、何年前までは、白と杵でおもちをついていました。
- 食べます。煮物となますだけは必ず作ります。他は変動的。年々お正月色が薄くなっています。
- 食べます。今年はバタータタきなのでやめようかと思っていたのですが、結局何かないと。なますやウドのみそ和えなど作りあとは蒲鉾や豆など詰めるだけ食べます。かに、数の子、スルメ。
- 食べます。かに!! お雑煮、おしるこ。今年は黒豆と煮物は手作りでした。
- 家族で好きな物しか出てきませ

ん。よって栗きんとんのみ。食べます。自分が作る黒豆が好きです。

### 【お正月の思い出 (出来事、過去の思い出)】

- 毎年、昼からお酒が飲めて幸せです。
- 必ず毎年熱が出る。今年は大丈夫でした。
- 親の病院通い
- 初詣に三島大社へ行きました。境内へ連れて入ってはいけない事を知らないのか、犬を連れてくる人が多くて閉口します。
- 昨年は元旦に自宅から三島大社まで歩き、初詣に行きましたが、今年も元旦に香貫山に登り初日の出を見て来ました。
- 最近では行きませんが、結婚するまでは、毎年川崎大師に初詣に行きました。そこでいつも、くずもちを食べました。おいしかったです。
- 娘に誘われ帝国劇場に『新春滝沢革命』を見に行った。迫力があった、とっても良かった。
- 子供の頃、元旦はお屠蘇をみんなであいだいたのですが、なめた程度なのにその頃からお酒に弱かったの、酔っ払ってまた寝ました。

### 【オリンピックで期待する種目は?】

- 女子レスリング
- 女子サッカー(有頂天から早く目を覚ませ、なでしこジャパン! なでしこがんばれ)
- 女子ゴルフ ● 女子マラソン
- ハンマー投げ ● サッカー
- ビーチバレー (ビジュアル的に)
- 柔道 ● 体操 ● バレーボール
- 水泳
- マイナーな競技で (カヌーとか) 銅メダル位を取る人が出る気がします。
- 自分が見に行くならどんな競技ですか? また出てみたい競技は?】
- 水泳 ● サッカー ● 体操
- 競技でなく開会式や閉会式を見たい。競技はテレビで見たい方がよくわかる気がする。
- 見るならバレーボール。スポーツは苦手だから、あくまで観戦で...
- やり投げをやってみよう。
- テニス、バレーボール、サッカー、陸上
- 男子100m (陸上?)
- 見るならなんでも見てみたい。出るの遠慮します。
- 技術はともかくビジュアル面だけなら、今のなでしこジャパンには女装したオレが入ってもわからないと思う。

### 【昨年の反省や新年の抱負】

- 適度な運動をして、1年間無事に乗り越えられる体力をつける。
- また太ってきてしまった。今年には体調管理をしっかりする。
- 昨年の仕事上のクレームを反省し、今年はいろんな面で前向きに頑張ろうと思います。
- 早寝早起
- 飲み過ぎないようにします。

● そろそろ娘達から、めでたい話が聞けるといいな。

### 【その他】

- 被災地が1日でも早く復興して、日本の景気が良くなりますように。
- 今年は大きな災害のない年になるといいなと思います。

だんだんお正月っぽくなくなってきましたが、それでも普通なお正月を迎えられる事はありがたいことですね。オリンピックで期待される種目は女子が多いですね。とにかく日本が盛り上がると思います。

### 【去年の予想結果です。】

- 宝くじ1等当たる、または当たり。(誰か秘かに当たってますか? あまり皆さん様子が変わってないのでダメでしたかね)
- 衆議院解散総選挙で民主党惨敗(まだ、これからやるかどうかですね)
- 総理大臣が2人代わる(残念野田さんのみ)
- ブエナビスタが凱旋門賞に勝利(残念です)
- 日ハム優勝、斉藤佑樹1軍で8勝(残念です)
- 金〇日死亡(大当たり)
- イチローもまたや200安打(これは非常に残念でした)



私の2番目の子供である市川 珠江 7才の七五三を富士宮浅間様でお参りしてきました。写真撮影を朝9時から近くの写真館で行い、お昼には、家族で食事をしました。早いもので、珠江が生まれて7年がたちました、子供の成長は、本当に早いものです。娘には、正直で健康な子に育てたいと思っています。珠江の晴れ姿が一番かわいかったです。



我が家のアイドル次男の健留 (たける)くんが、七五三のお祝いを迎えました。見知らぬ人にも、どんどん自分から声をかけて行く積極的な行動力が自慢です。最近では、さらにレベルアップをして、ホームレスの人に近づいて行き「どうして家に帰らないの」と質問してしまう程です。こちらが慌ててしまいます。このまま素直に明るく成長して欲しいです。めざせ! お笑い芸人「TAKE」



# 書籍熱中



年末から正月にかけて川本三郎の本を二冊読んだ。一冊は「小説を、映画を、鉄道が走る」。『砂の器』『飢餓海峡』『東京物語』など車窓の彼方に見つけた小説の魅力、映画の愉楽、

旅と物語が出会う至福のエッセイ集です。二本共、映画は観ました。やはり観たり読んだりしたものを読むといっそう楽しめると思う一冊です。もう一冊は今回紹介するもので「君のいない食卓」という本です。何を食べても思い出す「食」を語ることで、ひそやかに亡き妻を、昔のことを記憶にとどめたい、「食エッセイ」の本です。ウナギの思い出では「男はつらいよ」の第17作「虎次郎夕焼け小焼け」でウナギつてもんは一年に数回特別な日に食べる贅沢なものなんだと、おいちゃんが寅さ

んに、こんな意味のことを言った。普通の人は、今もウナギは年に数回食べる贅沢なもの。子供の頃にウナギを食べた記憶はないと著者は言っている。私も子供の時食べたことはない。著者とは三歳ちがいで思い出は同じである。社会人になってからは普通に食べられるようになった。母のオムライスの話は、かつて「巨人、大鵬、玉子焼」という言葉があった。子供の好きなものを揶揄していった。アンチ巨人の野球ファンがいい出したのかもしれないと著者はいう。オムライスは子供が食べる

ものとされていて、大人の男には似合わないと言われていたから洋食屋で大人の男がオムライスを注文するのは、どこか気が引ける。お子様ランチを頼むようなもの。私もオムライスという母を思い出す。朝食からよくオムライスが出てきた。他にも朝から親子丼、お好み焼きも良く作った。それで「晩のおかずがなくて困るよ」とよく言った。「朝食にこんなものを出すから晩のおかずが困るんだ」と言うのと、「おかずがないとお前達がかわいそうだから」と言う。著者はあとがきで60歳を

過ぎると、実際、何を食べても昔のことが思い出されてしまう。過ぎ去った時間のほうがはるかに長いだから仕方がない。食とは思い出であると、今心の底から思う。この本は食を書くことで料理好きの家のことを書きたいと思った著者が余命が限られている妻（無論、妻にはそのことを伝えてない）のことを思い出しながら、妻と暮らし

題名：君のいない食卓  
著：川本 三郎  
発行：新潮社  
定価：1,400円十税



## 編集後記

我が家で当たり前に使っていた言葉が、どーやら我が家でしか通じないらしいと発覚。ちよつとショック！でも両親とも沼津人？なのにとどこからきた言葉だろう？（小野）

義母も沼津へ入所し、河津は空っぽになり位牌だの持ってきて毎日線香あげています。今年こそは良い年になりますように。へって、神様じゃないんだから（川村）

スズイン新聞は芹澤さんと私のどちらかで制作していくことになりました。（落合）

今年からF1の地上波放送がなくなりそうです。BSで放送しますが録画どうしよう。（芹澤）

## スズイン新聞の代わりこ瓦版



### ●瓦版担当

山本 剛さんの場合

### 【願成就院】

仏像に興味が無くてでも運慶をいう名を聞いた作品を目にした事の無い人はいないと思います。東大寺金剛力士像

の作者だといえればおわかりでしょうか。鎌倉時代の仏師運慶の作と伝えられる仏像は全国に存在しますが、真作と確認されている物は数が大変少なく、その全てが国宝や重要文化財に指定をされています。京都や奈良の寺院や博物館等で見ることが出来ますが、そんな遠くまで行かずにその真作を見る事が出来る所が菰山にあります。願成就院というお寺です。北条氏ゆかりのこの寺には運慶の真作と確認されている毘沙門天像、不動明王像など四体の仏像があり一般に公開されています。いずれの像もすばらしい作品で見る者を感じさせます。

か。仏像は宗教的象徴で祈りの対象でありますが美術品としての側面も持ち合わせています。明治維新後の廃仏毀釈の気運高まる日本で、古くから独自のすぐれた美術文化を持つっていると説き、文化は伝統の上に築かねばならぬと論じ日本美術・とりわけ仏像の保存と復興に尽力したフェノロサや岡倉天心の功績にも思いを馳せ、手を合せるのも一興かと思えます。

●住所：伊豆の国市寺家83-1

菰山駅から徒歩15分

●休み：水曜

9:00～16:00

Pあり（無料）

●拝観料：大人 400円

中・高生 200円

小学生 150円

## お知らせ

☆各イベントは中止となることもあります

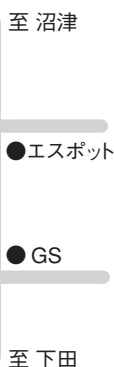
●二月一日(水)～四月三日(火)

【沼津市】

御用邸記念公園

春・桃の節句

ひな飾り



☆各イベントは中止となることもあります

●三月三十一日(土)

【熱海市】

春季熱海海上花火大会

●四月七日(土)

【三島市】

国立遺伝学研究所

桜の名所 特別公開

●三月三十一日(土)

【熱海市】

熱海城桜まつり

●三月三十一日(土)

【三島市】

国立遺伝学研究所

桜の名所 特別公開

